**特　記　仕　様　書**

（趣旨）

第１条　この仕様書は、次の工事の施工について必要な事項を定めるものとする。

　１　工事の名称　　　○○○○工事

　２　工事の場所　　　○○市○○町○○　地内

（一般事項）

第２条　工事の施工に伴い、設計内容と違いが生じた場合には、設計を変更する場合がある。また、予算等の事由から、施工量を変更する場合がある。

（施工管理）

第３条　受注者は、施工管理を行うものとする。

１　施工管理の実施に当たっては、発注者と事前に協議を行い、その指示に従うこと。

２　受注者は、作業手順に従って施工し、施工管理を行った記録を発注者に提出しなければならない。

（提出書類）

第４条　受注者は、次の書類を整理し発注者に提出するものとする。

　１　出来形測定図（平面図及び構造図に数量及び延長等）

　２　現場写真（施工前、施工中、施工後）

　３　資材搬入資料（カタログ、納品書等）

　４　その他発注者が必要と認めたもの。

（安全管理）

第５条　受注者は、工事の安全管理に努めるものとする。

１　工事の安全に留意して工事関係者及び公衆の生命、身体、財産に関する危害及び迷惑の防止に努めなければならない。

　２　工事箇所及びその周辺にある地上地下の既設構造物に対し、支障を及ぼさないよう防護工事等必要な措置を講じなければならない。

　３　豪雨、出水及びその他の天災に対し、気象予報等に十分な注意を払い、常に災害を最小限に食い止めるための防災体制を確立しておかなければならない。

　４　工事現場に工事関係者以外の者の立ち入りを禁止する場合、その区域を板囲、ロープ等で囲うとともに、「立入禁止」の標示をしなければならない。